貸借対照表

（令和4年12月31日現在）

（単位：円）

資産の部	
流動資産	**61,082,483**
現金	130,775
普通預金	26,638,978
定期預金	25,000,000
売掛金	31,416
関係会社売掛金	8,809,590
未収入金	34,072
商品	137,780
仮払金	299,872
固定資産	**32,685,723**
無形固定資産	**74,984**
電話加入権	74,984
投資その他の資産	**32,610,739**
投資有価証券	32,610,739
資産合計	**93,768,206**

負債の部	
流動負債	**4,453,012**
未払金	1,248,800
未払費用	2,945,312
預り金	184,900
関係会社短期債務	3,000
未払法人税等	71,000
負債合計	**4,453,012**
純資産の部	
株主資本	**89,315,194**
資本金	**10,000,000**
利益剰余金	**79,315,194**
利益準備金	2,500,000
その他利益剰余金	76,815,194
別途積立金	77,100,000
繰越利益剰余金	△ 284,806
純資産合計	**89,315,194**
負債・純資産合計	**93,768,206**

個 別 注 記 表

（令和4年1月1日から令和4年12月31日まで）

1．重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準および評価方法

① 有価証券

移動平均法による原価法によっております。

② たな卸資産（商品）

最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法によっております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については、定額法によっております。

② 無形固定資産

定額法によっております。

(3) その他貸借対照表等の作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2．当期純損失

当期純損失は1,044,189円であります。